UBS 世界公共インフラ債券投信（通貨選択型）



■円コース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■豪ドルコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■ブラジルレアルコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■南アフリカランドコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■トルコリラコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■米ドルコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■ユーロコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
■メキシコペソコース（毎月分配型）／（年2回決算型）
〔追加型投信／内外／債券〕

※当レポートにおける分配金については全て税引前としております。また、基準価額の記載については全て信託報酬控除後としております。

ファンドの特色

■外国投資信託への投資を通じて、実質的に日本を含む世界の「公共インフラ」企業の発行する債券を投資対象とします。

・主として信用力の高い、世界の公共インフラ企業が発行する債券に実質的に投資します。
・外国投資信託への投資を通じて実質的に組入れを行う債券は、原則として、購入時において主要格付機関よりBBB-/Baa3以上の長期格付が付与された銘柄とします。ただし、BB格相当以下の銘柄の購入は行いませんが、購入後の格下げ等を理由に一部、BB格相当以下の銘柄を保有する場合があります。なお、一部格付をもたない銘柄についても、運用者がBBB格相当以上と判断した銘柄について投資する場合もあります。
・当ファンドが投資対象とする外国投資信託の運用は、UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッドが行います。

■8つの通貨コースで構成されています。

・通貨コースには、「円コース」、「豪ドルコース」、「ブラジルレアルコース」、「南アフリカランドコース」、「トルコリラコース」、「米ドルコース」、「ユーロコース」、「メキシコペソコース」の8つのコースがあります。
・各通貨コースは、実質的な投資対象である世界の公共インフラ債券（以下「投資対象資産」という場合があります。）について、円コースでは実質的に円建てとなるように為替取引（円コースでの為替取引を以下「為替ヘッジ」という場合があります。）を行い、対円での為替変動リスクの低減を図りますが、円コース以外の通貨コースでは実質的に各通貨コースの通貨建てとなるように為替取引を行いますので、それぞれの通貨と円との間の為替変動の影響を受けます。※為替取引とは、投資対象資産に係る通貨を売り予約し、各通貨コースの通貨を買い予約する取引をいいます。
・各通貨コースには、「毎月分配型」と「年2回決算型」があります。

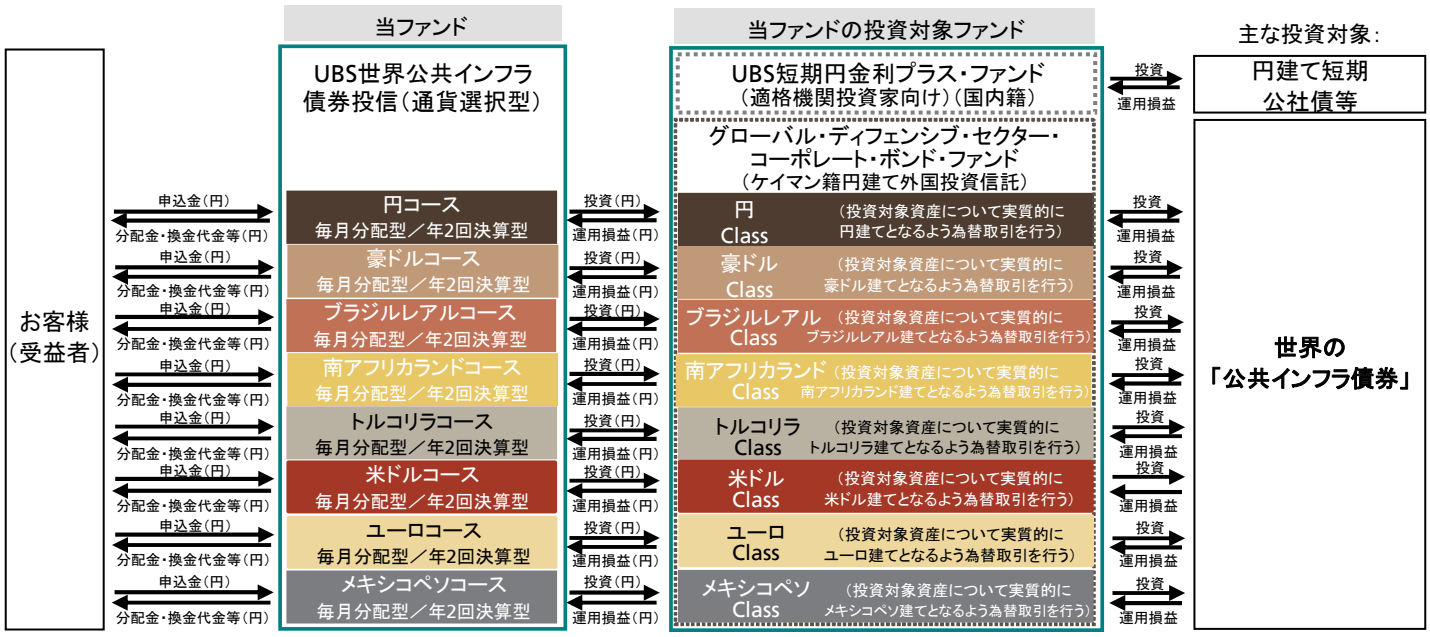
■「毎月分配型」と「年2回決算型」があります。

・「毎月分配型」は毎月25日（休業日の場合は翌営業日）、「年2回決算型」は毎年4月25日および10月25日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に収益分配を行います。（いずれも、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。）

ファンドの仕組み

■当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。
■「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決算型」の各ファンド間でスイッチングができます*。

＊「毎月分配型」と「年2回決算型」の間でのスイッチングはできません。なお、スイッチングの際には費用・税金がかかりますのでご留意ください。



資金動向、信託財産の規模、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

■円コース（毎月分配型）

ファンドデータ

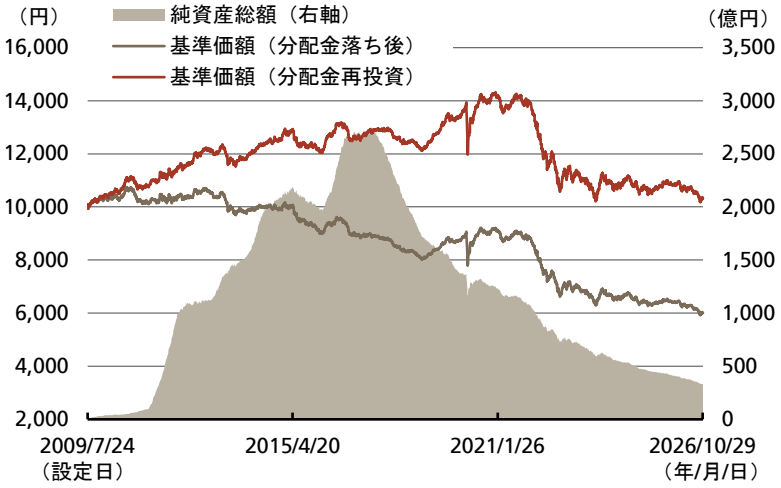
基準価額	6,006円
純資産総額	332.0億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	10円
2026年7月27日	10円
2026年8月25日	10円
2026年9月25日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	4,980円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.16%	-2.19%	-3.70%	-5.91%	0.17%	3.23%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■円コース（年2回決算型）

ファンドデータ

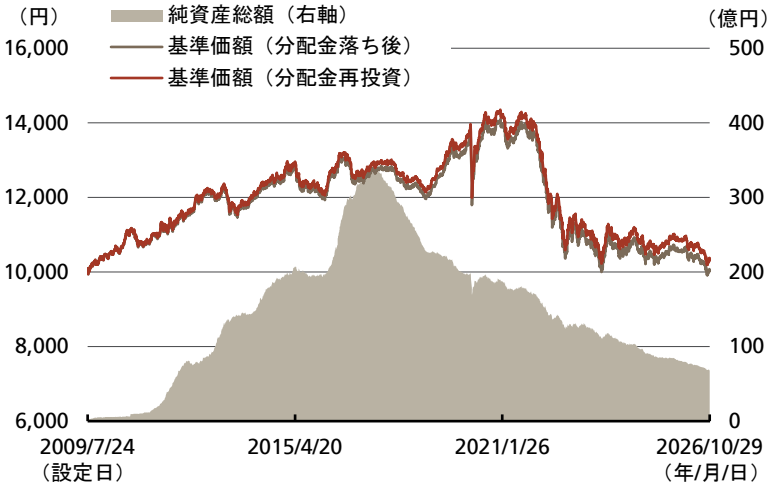
基準価額	10,035円
純資産総額	67.8億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	340円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.18%	-2.17%	-3.68%	-5.94%	0.10%	3.30%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■豪ドルコース（毎月分配型）

ファンドデータ

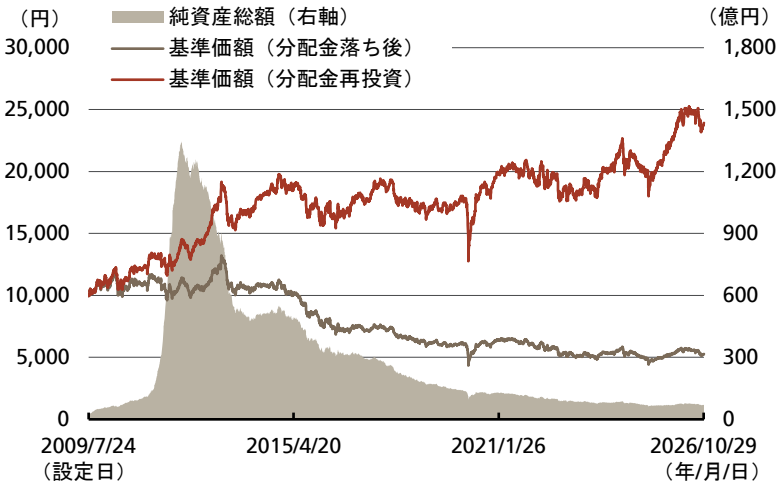
基準価額	5,268円
純資産総額	69.9億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	30円
2026年7月27日	30円
2026年8月25日	30円
2026年9月25日	30円
2026年10月26日	30円
設定来累計	12,540円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.32%	-3.45%	-4.50%	7.19%	31.82%	139.31%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■豪ドルコース（年2回決算型）

ファンドデータ

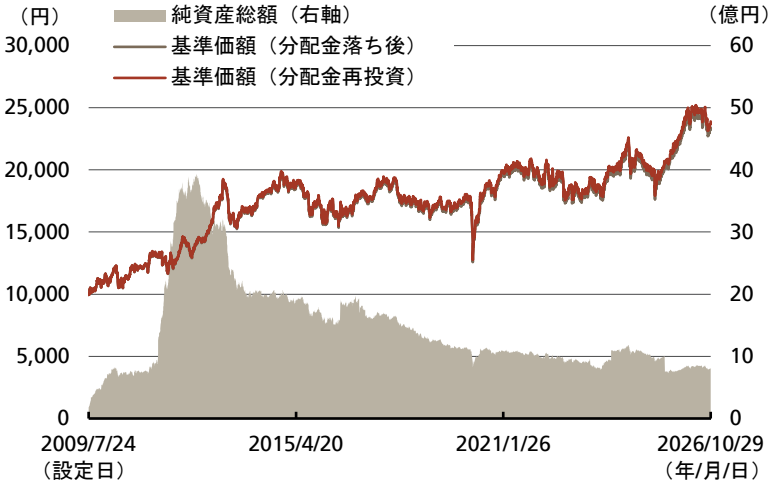
基準価額	23,420円
純資産総額	8.1億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	340円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.28%	-3.49%	-4.51%	7.18%	31.86%	138.87%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■ブラジルレアルコース（毎月分配型）

ファンドデータ

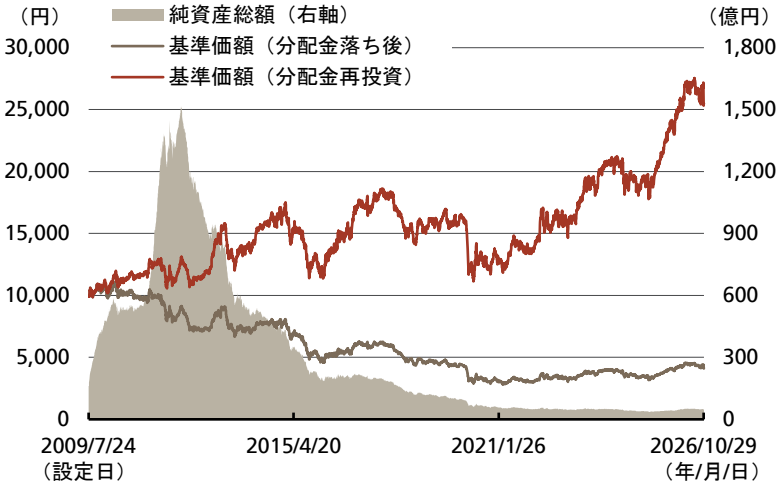
基準価額	4,132円
純資産総額	46.9億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	20円
2026年7月27日	20円
2026年8月25日	20円
2026年9月25日	20円
2026年10月26日	20円
設定来累計	11,295円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.22%	-6.81%	-5.57%	8.63%	35.88%	154.72%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■ブラジルレアルコース（年2回決算型）

ファンドデータ

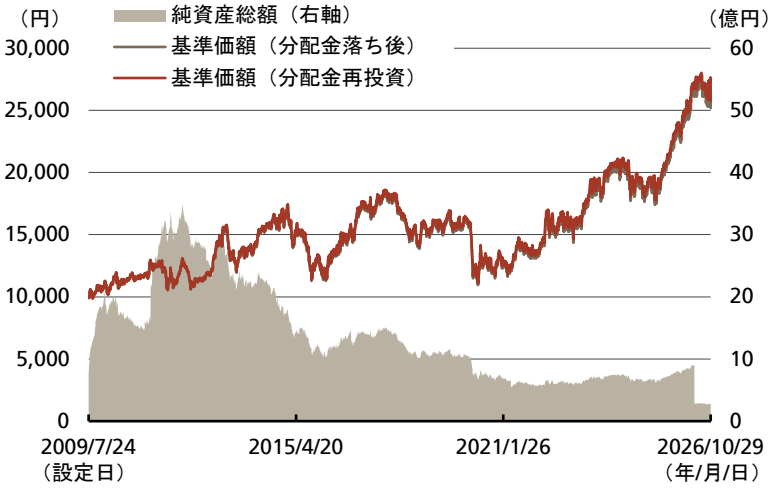
基準価額	25,337円
純資産総額	2.6億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	340円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.23%	-6.79%	-3.59%	10.95%	38.59%	159.18%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■南アフリカランドコース（毎月分配型）

ファンドデータ

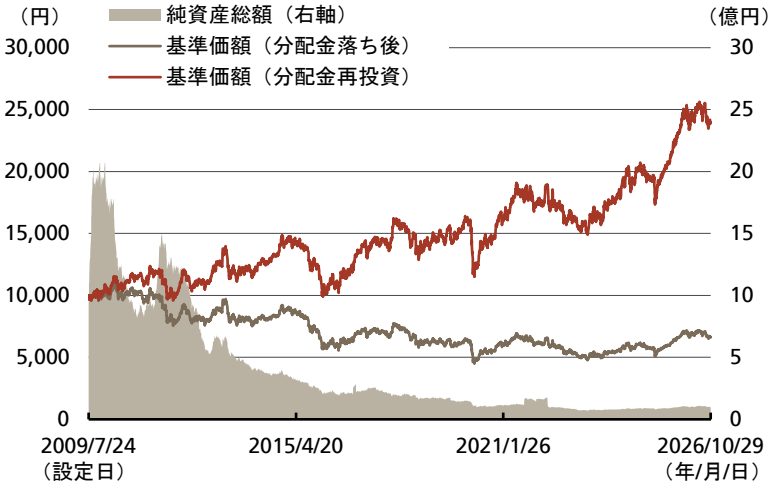
基準価額	6,630円
純資産総額	96.9百万円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 (休業日の場合は翌営業日)

分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	20円
2026年7月27日	20円
2026年8月25日	20円
2026年9月25日	20円
2026年10月26日	20円
設定来累計	9,430円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.74%	-4.06%	-2.22%	5.81%	46.62%	139.43%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■南アフリカランドコース（年2回決算型）

ファンドデータ

基準価額	23,774円
純資産総額	21.7百万円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 (休業日の場合は翌営業日)

分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	340円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.77%	-3.99%	-2.19%	6.06%	46.86%	143.47%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■トルコリラコース（毎月分配型）

ファンドデータ

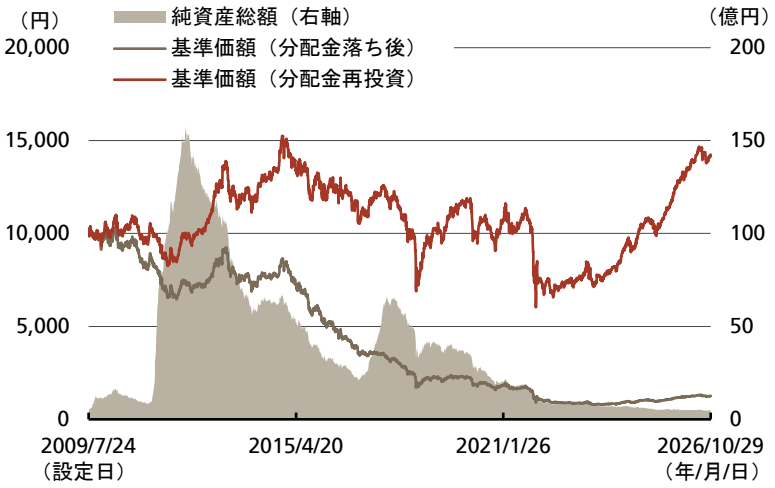
基準価額	1,257円
純資産総額	4.8億円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	5円
2026年7月27日	5円
2026年8月25日	5円
2026年9月25日	5円
2026年10月26日	5円
設定来累計	10,045円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.35%	-2.52%	2.23%	14.22%	88.86%	42.44%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■トルコリラコース（年2回決算型）

ファンドデータ

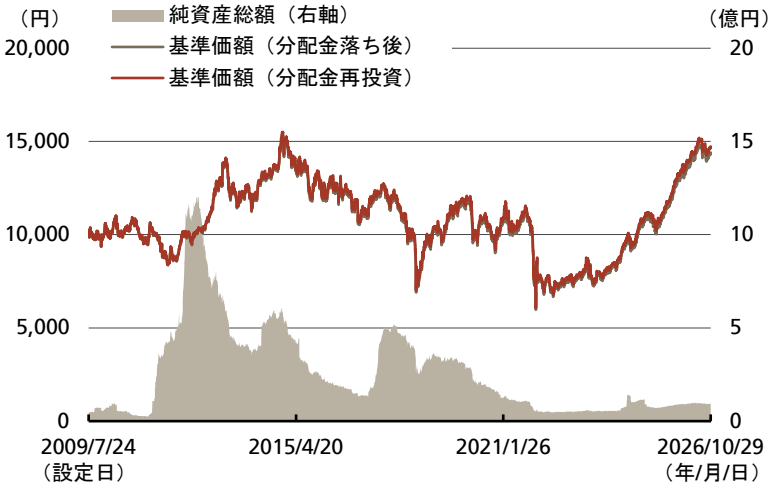
基準価額	14,402円
純資産総額	92.5百万円
設定日	2009年7月24日
信託期間	2009年7月24日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	260円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.29%	-2.52%	2.18%	14.32%	89.07%	47.36%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■米ドルコース（毎月分配型）

ファンドデータ

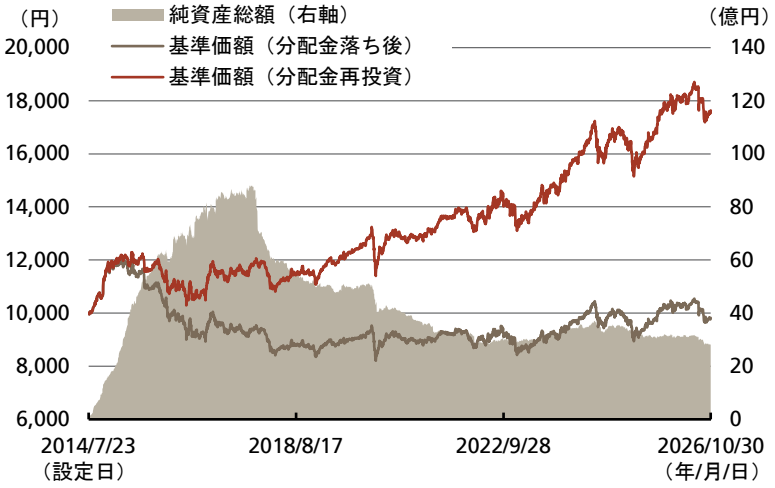
基準価額	9,813円
純資産総額	28.2億円
設定日	2014年7月23日
信託期間	2014年7月23日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	30円
2026年7月27日	30円
2026年8月25日	30円
2026年9月25日	30円
2026年10月26日	30円
設定来累計	5,630円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.68%	-4.80%	-2.94%	0.19%	20.75%	76.08%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■米ドルコース（年2回決算型）

ファンドデータ

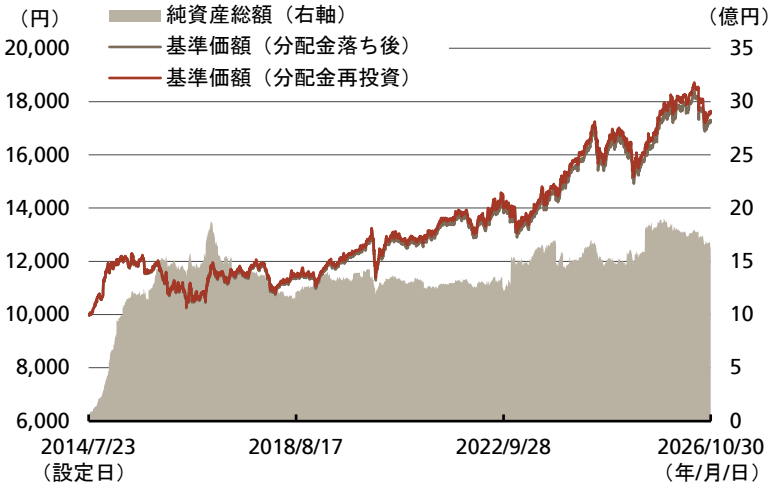
基準価額	17,282円
純資産総額	16.3億円
設定日	2014年7月23日
信託期間	2014年7月23日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	250円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.68%	-4.81%	-2.97%	0.17%	20.86%	76.18%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■ユーロコース（毎月分配型）

ファンドデータ

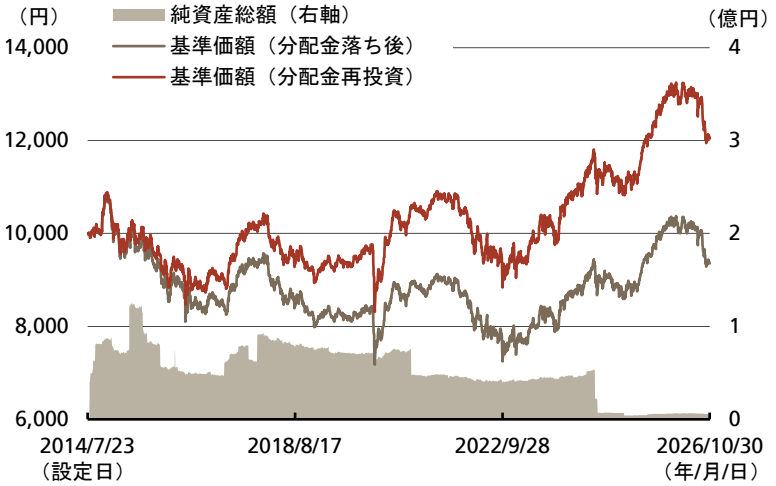
基準価額	9,356円
純資産総額	5.9百万円
設定日	2014年7月23日
信託期間	2014年7月23日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	10円
2026年7月27日	10円
2026年8月25日	10円
2026年9月25日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	2,220円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.38%	-7.47%	-8.09%	-5.38%	22.12%	20.47%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■ユーロコース（年2回決算型）

ファンドデータ

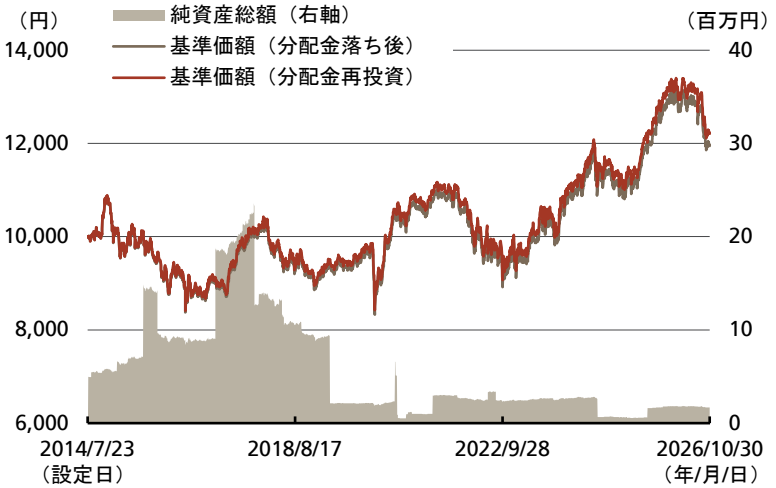
基準価額	11,951円
純資産総額	1.7百万円
設定日	2014年7月23日
信託期間	2014年7月23日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 （休業日の場合は翌営業日）

分配金実績 （1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	220円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.38%	-7.32%	-7.94%	-5.18%	20.90%	22.13%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■メキシコペソコース（毎月分配型）

ファンドデータ

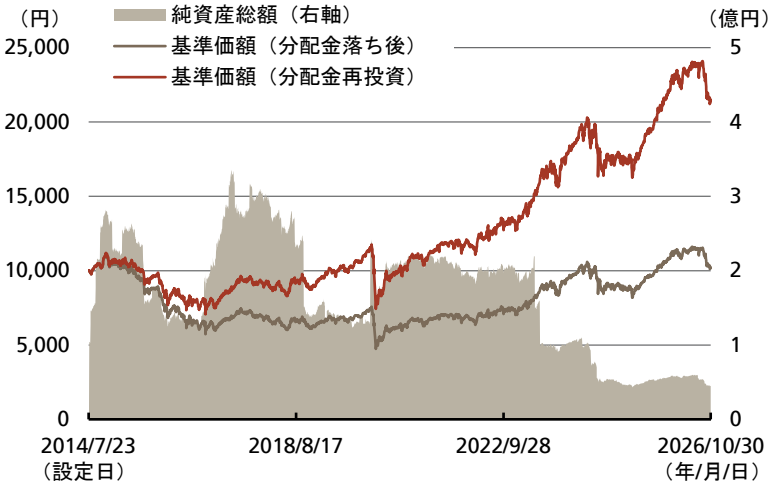
基準価額	10,204円
純資産総額	44.9百万円
設定日	2014年7月23日
信託期間	2014年7月23日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎月25日 (休業日の場合は翌営業日)

分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2026年6月25日	30円
2026年7月27日	30円
2026年8月25日	30円
2026年9月25日	30円
2026年10月26日	30円
設定来累計	5,690円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.57%	-10.34%	-8.34%	1.85%	34.05%	114.31%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

■メキシコペソコース（年2回決算型）

ファンドデータ

基準価額	20,771円
純資産総額	47.9百万円
設定日	2014年7月23日
信託期間	2014年7月23日から 2028年10月25日まで
決算日	原則として毎年4月および 10月の各25日 (休業日の場合は翌営業日)

分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算日	分配金額
2024年10月25日	10円
2025年4月25日	10円
2025年10月27日	10円
2026年4月27日	10円
2026年10月26日	10円
設定来累計	250円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。
ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の
金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証
するものではありません。

基準価額の推移



基準価額（分配金再投資）の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.56%	-10.28%	-8.30%	1.94%	32.32%	112.29%

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。
※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、ファンドの分配金（1万口当たり、
税引前）でファンドを購入（再投資）したと仮定した場合の価額です。
※騰落率は各応答日で計算しています。
※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

グローバル・ディフェンシブ・セクター・コーポレート・ボンド・ファンドのポートフォリオの状況

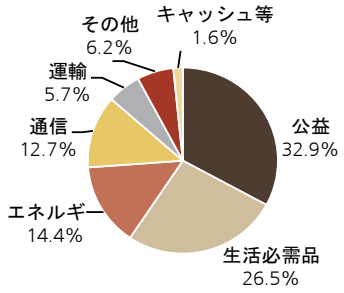
※グローバル・ディフェンシブ・セクター・コーポレート・ボンド・ファンドは、当ファンドが主要投資対象とするケイマン籍円建て外国投資信託です。

ポートフォリオの特性

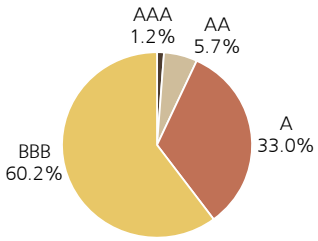
平均直接利回り	4.38%
平均最終利回り（現地通貨ベース）	5.66%
平均最終利回り（円ヘッジベース）	4.12%
平均格付	A-
修正デュレーション	6.89年
組入銘柄数	274

各特性値（格付、デュレーション、利回り）は、加重平均により算出しています。
平均格付とは、基準日時点で外国投資信託が保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、外国投資信託に係る信用格付ではありません。
平均最終利回り（円ヘッジベース）は、内外の短期金利差を考慮して計算したものです。
修正デュレーションとは、金利があるー定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

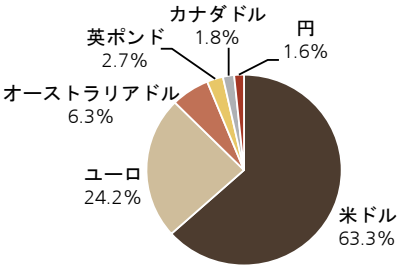
業種別構成比



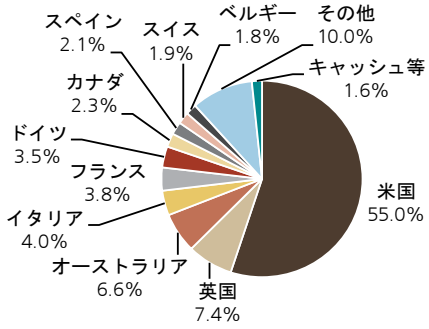
格付別構成比



通貨別構成比



国・地域別構成比



※各構成比は、当該外国投資信託の評価額合計（キャッシュ、先物等含む）に占める割合です。なお、各比率の合計は端数処理の関係上100%とならない場合や、先物取引等の影響によりマイナスの数値となる場合があります。
※国・地域は、発行体の情報に基づき当社が分類したものです。
※業種は、当ファンドの運用方針に基づき当社が独自に分類したものです。
※格付はS&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスの3社の格付機関による格付のうち2社以上で合致した評価を採用しています。2社以上で合致した評価がなく、3社で評価が異なる場合はそれらの中間の評価を採用しています。ただし、取得できる格付が2社のみの場合は、低い格付を採用しています。

組入上位10銘柄

	銘柄名	償還日	最終利回り	国・地域	業種	格付	構成比
1	エクセル・エナジー	2041年09月15日	6.40%	米国	公益	BBB+	1.4%
2	AT&T	2046年05月15日	6.95%	米国	通信	BBB	1.3%
3	HCAヘルスケア	2032年11月15日	5.73%	米国	生活必需品	BBB	1.2%
4	ナショナル・グリッド・エレクトリシティ・ディストリビューション	2032年04月16日	5.94%	英国	公益	BBB+	1.1%
5	アンハイザー・ブッシュ・インベブ	2029年01月23日	5.07%	ベルギー	生活必需品	A-	1.1%
6	プレインズ・オール・アメリカン・パイプライン	2035年06月15日	6.04%	米国	エネルギー	BBB	1.0%
7	センプラ・エナジー	2039年10月15日	6.28%	米国	公益	BBB	0.9%
8	AT&T	2029年03月01日	5.42%	米国	通信	BBB	0.9%
9	オースネット・サービシズ・ホールディングス	2028年08月21日	5.72%	オーストラリア	公益	BBB+	0.9%
10	ベライゾン・コミュニケーションズ	2031年03月21日	5.61%	米国	通信	BBB+	0.9%

※各構成比は、当該外国投資信託の評価額合計（キャッシュ、先物等含む）に占める割合です。
※業種は、当ファンドの運用方針に基づき当社が独自に分類したものです。
※国・地域は、発行体の情報に基づき当社が分類したものです。
※格付はS&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスの3社の格付機関による格付のうち2社以上で合致した評価を採用しています。2社以上で合致した評価がなく、3社で評価が異なる場合はそれらの中間の評価を採用しています。ただし、取得できる格付が2社のみの場合は、低い格付を採用しています。
※上記は基準日時点におけるデータであり、いかなる個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等の行為を推奨するものではありません。

上記は基準日時点におけるデータであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、市場動向等により変動します。また、ポートフォリオの内容は市場動向等を勘案して随時変更されます。

投資環境

国債市場・金利概況：米国長期金利は低下

米国長期金利は、前月末比で低下しました。米雇用統計が市場予想を下回ったことで米連邦準備理事会（FRB）による早期の追加利上げ観測が後退したほか、これまでの金利上昇を受けて米国債の投資妙味が意識され、買い戻しが入ったことが金利低下要因となりました。また、月後半には、AI関連投資への警戒を背景とするハイテク株安や中東情勢の緊迫化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全資産として米国債への需要が高まったこともあり、米国長期金利は月中に振れを伴いながらも、月全体では低下しました。

月末の米国10年国債利回りは4.93%となり、前月末の5.29%から0.36ポイント低下しました。また、米国2年国債利回りは4.59%となり、前月末の4.89%から0.30ポイント低下しました。この結果、10年国債利回りと2年国債利回りの差は、前月末の0.40ポイントから月末には0.34ポイントへ縮小しました。（出所：LSEG、米国10年・2年国債利回り）

社債市場：利回りは低下

世界の投資適格社債市場の利回り（ブルームバーグ・グローバル総合社債インデックス）は低下（債券価格は上昇）しました。一方、社債市場全体の信用スプレッド（社債の利回りと国債の利回りの差）は0.96%となり、前月末から0.11ポイント拡大しました。業種別では、産業で前月末から0.12ポイントの拡大、公益で同0.07ポイントの拡大、金融で同0.11ポイントの拡大となりました。国別では、全般的にスプレッドが拡大する中、フランス、オーストリア、イタリアなどの拡大幅が相対的に大きくなりました。

為替市場：米ドルは対円で横ばい

当月の為替市場では、米ドルは対円でおおむね横ばいでした。月前半から中旬は、日米の金融政策や原油価格の動向などを背景に方向感に欠ける展開となりました。下旬には、AI関連株の下落や中東情勢への懸念などからリスク回避の円買いが進みましたが、その後は主要中央銀行の会合を控えたポジション調整などから米ドルが反発し、前月末の水準を回復しました。その他の通貨では対円相場の動きがまちまちとなる中、メキシコペソは、米国との金利差縮小が意識され、キャリートレードを解消する動きなどから、前月に引き続き下落幅が大きくなりました。

運用概況と今後の方針

運用状況：当月の各コースの基準価額（税引前分配金再投資）騰落率は次の通りです。

	円コース	豪ドルコース	ブラジルレアルコース	南アフリカランドコース	トルコリラコース	米ドルコース	ユーロコース	メキシコペソコース
毎月分配型	1.16%	2.32%	0.22%	0.74%	2.35%	1.68%	-0.38%	-1.57%
年2回決算型	1.18%	2.28%	0.23%	0.77%	2.29%	1.68%	-0.38%	-1.56%

ファンドの投資対象である外国投資信託の運用における主な売買としては、ドイツの送電事業者Amprionの社債（クーポン4.072%、2038年満期）を売却する一方、同社の社債（クーポン4.838%、2036年満期）を購入しました。これは、利回り曲線の逆転により、残存期間が短い2036年満期債のスプレッドが相対的に魅力的な水準となっていたことから、同一発行体内での入れ替えを図ったものです。また、フランス電力（EDF）の社債（クーポン2%、2049年満期）については、他のフランス銘柄の価格変動性が高まる中、相対的に良好なパフォーマンスとなっていたことから、利益を確定するため売却しました。

見通し：良好な企業ファンダメンタルズと魅力的なキャリーが支える世界の投資適格社債市場

世界の投資適格社債市場では、割高感が意識されるテクノロジー企業の株価下落や地政学的緊張、エネルギー価格の上昇などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まりました。金融環境が引き締まる中、質への逃避から米国債や欧州主要国の国債に対する需要が高まった一方、企業のバリュエーションや借り換えコスト、今後の社債発行への警戒感から、信用スプレッドはやや拡大しました。ただし、市場の動きは総じて秩序立ったものにとどまり、企業の良好なファンダメンタルズが引き続き市場を下支えしています。

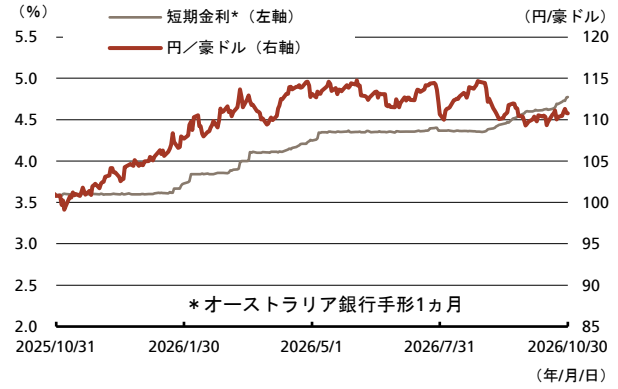
先行きについては、根強いインフレ圧力や高水準のエネルギー価格、各国中央銀行の政策運営を巡る不透明感を背景に、市場の変動性が高まりやすい状況が続くとみています。また、地政学情勢の悪化も引き続き下振れリスクとして注意が必要です。欧州では、フランスの政治・財政を巡る不透明感から国債スプレッドが一段と拡大していますが、現時点では欧州全体の資金調達懸念というよりも、フランス固有のリスクプレミアムを反映した動きとみています。

このような環境下、当社グループでは、社債に対して引き続きやや強気の見方を維持し、地域別では欧州市場に着目しています。バリュエーションは依然として割高感があり、銘柄選別が重要であるものの、魅力的なキャリーや底堅い企業ファンダメンタルズに加え、国債金利の低下が投資適格社債の支援材料になるとみています。引き続き、信用力と利回りのバランスが良好な個別銘柄の選定を重視してまいります。

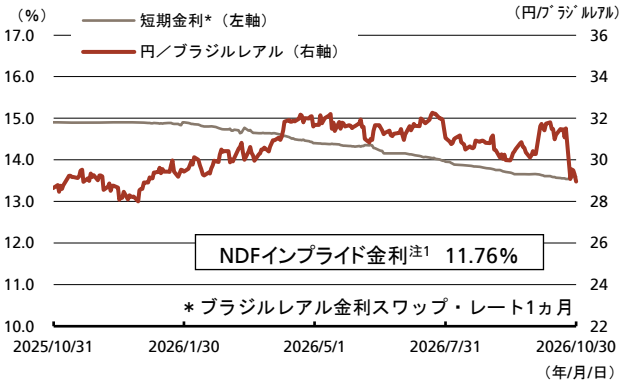
上記の投資環境や運用概況と今後の方針は、本資料作成時点のものであり、将来の動向や結果を示唆、保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。

【ご参考】直近1年間の対象通貨の短期金利と為替レートの推移（日次）

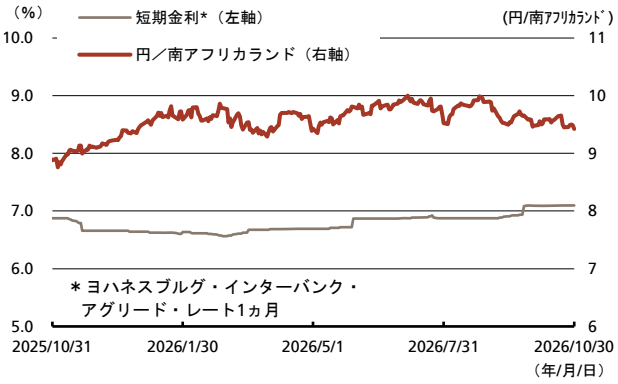
豪ドル



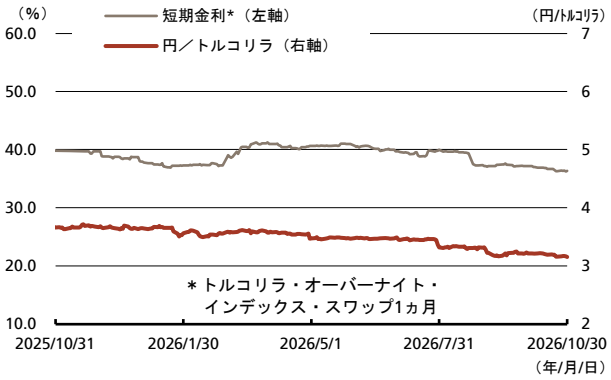
ブラジルレアル



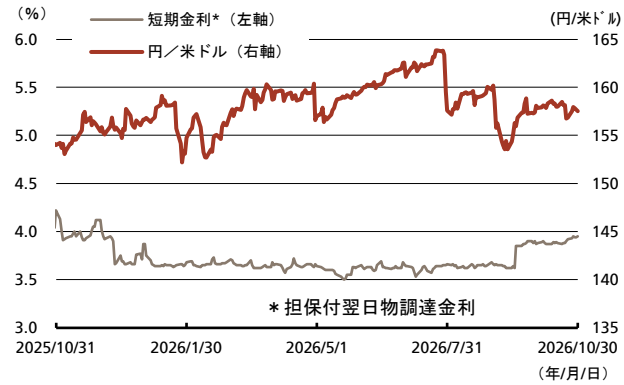
南アフリカランド



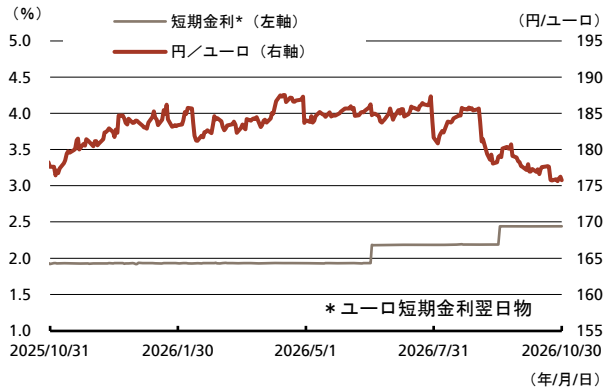
トルコリラ



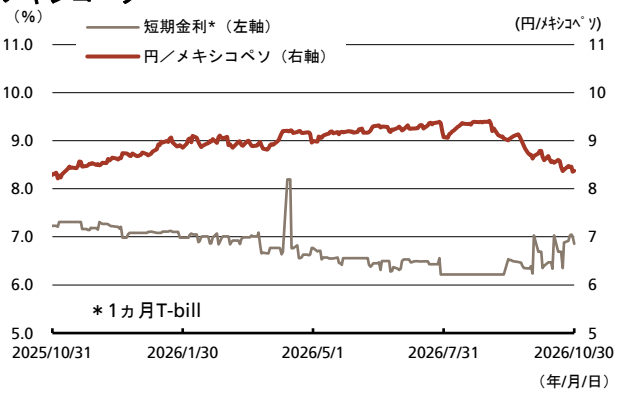
米ドル



ユーロ



メキシコペソ



出所：LSEG、ブルームバーグのデータを基に当社作成

注1　NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利は、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。NDFについては次ページをご参照ください。

上記のデータは過去のものであり、将来の動向を示唆、保証するものではありません。またファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引について

為替予約取引とNDF取引

為替取引は、主に「為替予約取引」を用います。
しかし、中国元、ブラジルレアル、インドルピー、インドネシアルピアなど、一部の新興国通貨では内外の資金流出入を抑止する当局の規制などを背景とし、機動的に「為替予約取引」ができません。

そこで、NDF取引を活用します。

NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引とは

◆為替先渡取引の一種で、主に金融機関との相対で取引

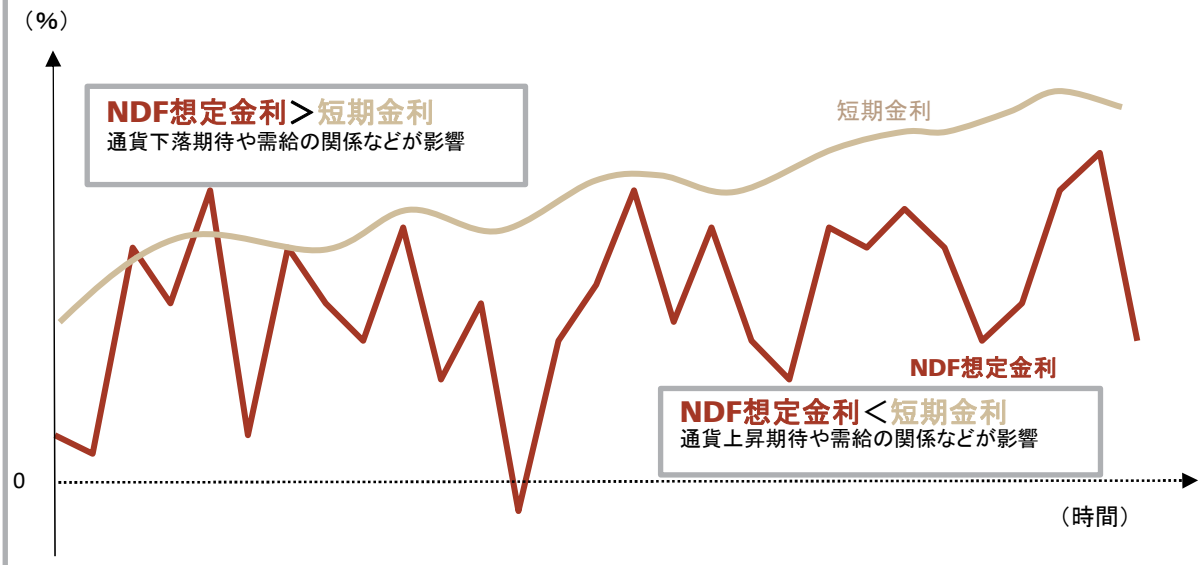
◆当該通貨の受け渡しが発生せず、主に米ドルなど主要通貨で差金決済

◆NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利（NDFインプライド金利）が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。

◎NDFの取引価格から想定される金利（NDFインプライド金利）は、通貨に対する需給や通貨の上昇期待が反映され、マイナスになる程低くなる場合もあります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少や為替取引によるコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあります。

乖離の背景は、
各種規制で金融市場の自由度が高くないことから、割高や割安を是正する市場のメカニズムが十分に機能しないことなどが挙げられます。

■NDF想定金利と短期金利が乖離する一例（イメージ）



（注）上記は、イメージであり、すべての事象があてはまるとは限りません。
また、将来の水準を予測、または示唆するものではありません。

上記の要因以外でも、ファンドの投資する通貨の短期金利が上昇した場合は、為替取引によるプレミアムが減少したり、為替取引によるコストが生じる可能性があります。
（出所）各種情報に基づき当社作成
（注）上記は、NDF取引や為替市場に関する説明の一部であり、NDF取引および為替市場についてすべてを網羅したものではありません。

ファンドの主なリスク

当ファンドの基準価額は、組入れられる有価証券等の値動きによる影響（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を受けますが、これら運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドにかかる主なリスクは次の通りです。ただし、すべてのリスクについて記載されているわけではありません。

■ 各ファンド共通

・公社債に関する価格変動リスク

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて公社債への投資を行います。公社債の価格は、主に金利の変動（金利変動リスク）および発行体の信用力の変化（信用リスク）の影響を受けて変動します。公社債の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。公社債の価格の変動幅は、公社債の償還までの残存期間、発行体の信用状況などに左右されます。

・為替変動リスク

「豪ドルコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」、「ブラジルレアルコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」、「南アフリカランドコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」、「トルコリラコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」、「米ドルコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」、「ユーロコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」、「メキシコペソコース（毎月分配型）／（年2回決算型）」

投資対象である外国投資信託の投資対象資産について、原則として実質的に各通貨コースの通貨建てとなるように各通貨コースの通貨（*）での為替取引を行いますので、円貨ベースでの資産価値は当該通貨コースの通貨（*）の為替変動の影響を大きく受けます。したがって、為替の変動に伴って、基準価額が大きく変動する可能性があります。また、完全に投資対象資産に係る通貨の影響を排除することはできませんので、投資対象資産に係る通貨の為替変動の影響を受ける場合があります。当該通貨コースの通貨（*）の金利が投資対象資産に係る通貨の金利より低い場合は、その金利差相当分のコストがかかり、基準価額の変動要因となることがあります。　（注）文中の（*）については、下記の表よりそれぞれ当てはめてご覧ください。

	豪ドル コース	ブラジルレアル コース	南アフリカランド コース	トルコリラ コース	米ドル コース	ユーロ コース	メキシコペソ コース
*	豪ドル	ブラジルレアル	南アフリカランド	トルコリラ	米ドル	ユーロ	メキシコペソ

「円コース（毎月分配型）／（年2回決算型）」

投資対象である外国投資信託の投資対象資産について、原則として実質的に円建てとなるように対円での為替ヘッジを行い、対円での為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを排除することはできませんので、基準価額は円と投資対象資産に係る通貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、円金利が投資対象資産に係る通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のコストがかかり、基準価額の変動要因となることがあります。

・為替取引プレミアム（金利差相当分の収益）に係るリスクおよび留意点

円コースを除く各通貨コースでは、投資対象資産に係る通貨と各通貨コースの通貨（為替取引対象通貨）との間の短期金利の差（為替取引プレミアム）を収益機会とする一方、選択された通貨コースの通貨と円との間の為替変動の影響を大きく受けます。したがって、選択された通貨コースの通貨に対して円が上昇（円高）した場合には、基準価額は下落し、損失を被る可能性があります。

・カントリー・リスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、運用方針に沿った運用が困難となったりする場合があります。

その他の留意点

［クーリング・オフ］

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

［分配金に関する留意点］

分配金は計算期間中に発生した信託報酬等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）を超過して支払われる場合がありますので、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、分配金はその支払いの一部ないし全てが実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。また、ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。なお、分配金の支払いは純資産総額から行われますので、分配金支払いにより純資産総額は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。

［流動性リスクに関する留意点］

当ファンドは、大量の換金が発生した短期間での資金充当の際や、主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量に制限がかかるリスクがあります。
これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

［NDF取引に関する留意点］

外国投資信託の投資対象資産について為替取引を行う際、一部の新興国においては通貨の受渡に制約があるため、NDF※（ノン・デリバラブル・フォワード）を用いる場合があります。
NDFの取引価格の値動きと実際の為替市場の値動きは、需給動向や規制等の影響により、大きく乖離する場合があり、その結果、投資成果は、実際の為替市場や金利市場の動向から理論上期待される水準と大きく乖離する場合があります。また、市場規模の縮小や当局の規制等によりNDFが利用できなくなった場合、ファンドの投資方針に沿った運用ができなくなる場合があります。

※ NDFとは、新興国の通貨を売買する際に利用される直物為替先渡取引の一種で、主に金融機関と相対で取引されます。NDFにおいては当該国通貨の受渡が発生せず、主に米ドルなど主要通貨で差金決済されます。

「リスク管理体制」等については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドの費用

当ファンドの購入時や保有期間中には以下の費用がかかります。

・投資者が直接的に負担する費用

時期	項目	費用
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に、3.3%（税抜3.0%）以内で販売会社が定める率を乗じて得た額を、販売会社が定める方法により支払うものとします。 ※ 購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務手続きの対価です。 ※ スイッチングによる場合の購入時手数料は、購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に、1.65%（税抜1.5%）以内で販売会社が定める率を乗じて得た額とします。 ※ 詳しくは販売会社もしくは購入時手数料を記載した書面にてご確認ください。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

・投資者が信託財産で間接的に負担する費用

時期	項目	費用		
保有時	運用管理費用（信託報酬）	■各ファンド	日々の純資産総額に対して年率0.968%（税抜年率0.88%）を乗じて得た額とします。 （運用管理費用（信託報酬）＝運用期間中の基準価額×信託報酬率） 配分は以下の通りです。（税抜、年率表示）	
			委託会社 0.34% 委託した資金の運用の対価	
			販売会社 0.50% 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価	
			受託会社 0.04% 運用財産の管理、運用指図実行等の対価	
			※ 運用管理費用（信託報酬）は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。	
		投資対象とする投資信託証券	ファンドの純資産総額に対して年率0.70%程度 （委託会社が試算した概算値）	
		実質的な負担	当ファンドの純資産総額に対して年率1.668%程度	
	その他の費用・手数料	諸費用（日々の純資産総額に対して上限年率0.1%）として、日々計上され、原則毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われる主な費用		
		監査費用	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用	
		印刷費用等	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等	
		実費として、原則発生の都度ファンドから支払われる主な費用		
		売買委託手数料	有価証券等を取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料	
		保管費用	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用	
		※ 信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。		

投資者の皆様にご負担いただく手数料などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することはできません。
詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

お申込メモ

購入単位	1万口以上1口単位または1万円以上1円単位　※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。（基準価額は1万口当たりで表示、当初元本＝1口1円）
購入代金	購入申込受付日から起算して7営業日目までにお申込の販売会社にお支払いください。
換金単位	1口単位または1円単位
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して7営業日目から販売会社でお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。 なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。
スイッチング	「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決算型」の各ファンド間でスイッチングが可能です。
購入・換金不可日	ロンドン証券取引所もしくはニューヨーク証券取引所の休業日またはロンドンの銀行もしくはニューヨークの銀行もしくはルクセンブルグの銀行の休業日と同日の場合および12月24日には購入・換金の申込の受付は行いません。
信託期間	［各コース（「米ドルコース」、「ユーロコース」、「メキシコペソコース」を除く）］ 2009年7月24日（設定日）から2028年10月25日まで ［「米ドルコース」、「ユーロコース」、「メキシコペソコース」］ 2014年7月23日（設定日）から2028年10月25日まで ※受益者に有利と認めるときは信託期間を延長することができます。
繰上償還	純資産総額が各ファンド30億円を下回ることとなったとき、信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときには、各ファンドが繰上償還となることがあります。
決算日	［毎月分配型］原則として、毎月25日　（休業日の場合は翌営業日） ［年2回決算型］原則として、4月および10月の25日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	［毎月分配型］毎月（年12回）の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。（再投資可能） ［年2回決算型］年2回の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。（再投資可能）
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの対象ではありません。 益金不算入制度および配当控除の適用はありません。

ファンドの関係法人

委託会社	UBSアセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第412号 加入協会：一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
各ファンドが投資対象とする投資信託の運用会社	「グローバル・ディフェンシブ・セクター・コーポレート・ボンド・ファンド」 UBSアセット・マネジメント(UK)リミテッド 「UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）」 UBSアセット・マネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
販売会社	野村證券株式会社 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第142号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

本資料は、運用状況に関する情報提供を目的として、UBSアセット・マネジメント株式会社によって作成された資料です。投資信託は値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本は保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なり、元本は保証されておらず、投資した資産の減少を含むリスクがあることをご理解の上、購入のお申込をお願いいたします。投資信託は預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関を通じてご購入頂いた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。本資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成されておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。本資料の中で記載されている内容・数値・図表・意見・予測等は、本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。購入のお申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断くださいますようお願いいたします。
© UBS 2026. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。